IIEEJ 特別講座

MS Word による論文執筆講座（第 4 回）

森谷 友昭（編集幹事 東京電機大学）

Guide for Writing Papers Using MS Word (the 4th)

Tomoaki MORIYA (Tokyo Denki University)

本学会では，論文の執筆フォーマットとして Tex と(MS) Word を用意している．Word は Windows 環境では長年に渡り使用されている定番の文書作成ソフトである．しかしながら論文のように与えられたフォーマットに沿った文書を作成したい際に思い通り扱えない場合も多い．本連載では論文執筆の際覚えておくと便利な Word の操作を，毎回ピンポイントに紹介している．ちなみに本連載自体も Word にて執筆されている．

今回のテーマ：
怪奇現象（消えない改行，ページ）
への対応方法

まずは，**図 1** に示すように，文中に不要な改行があったとする．文章と図だけではわからないが，実はこの改行は Backspace で消そうとしても消すことができない．なんとも奇怪であり，また何とかして消そうとしても消すことができずイライラさせられる．

原因から言ってしまうと，これは本講座第 1 回で触れた，図表の固定を行う場合に高い確率で発生する．詳しいメカニズムは私にはわからないが，大体の推測では次のような手順で起きる．まず，図表を文中に配置する．そして論文の体裁を整えるため，本講座第 1 回で触れた方法を使用し，図表をページの四隅いずれかに移動し，固定する．このとき，図表は移動するのだが，最初の位置にあった改行が一緒に移動せず残ってしまうのである．これは**図 2** に示すように，不要な改行付近を選択すると，離れた位置にある図表も選択されることからもわかる．

この現象への対処方法は，「一旦図表のみを選択し，[切り取り]後，不要な改行を削除し，図表を元に戻す」である（**図 3**）．

またこれと同じメカニズムで起きていると考えられるのが「改行のみ存在し，消すことができない空白ページ」である（今回再現することができなかったため画像はない）．そのため，これもまた，消えない空白ページの直前にある図表を

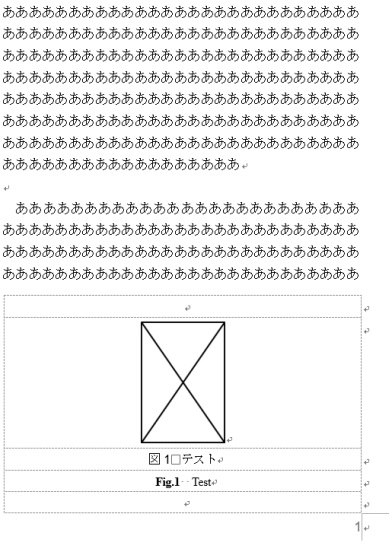

図 1　不要な改行

Fig.1 Disused line feed

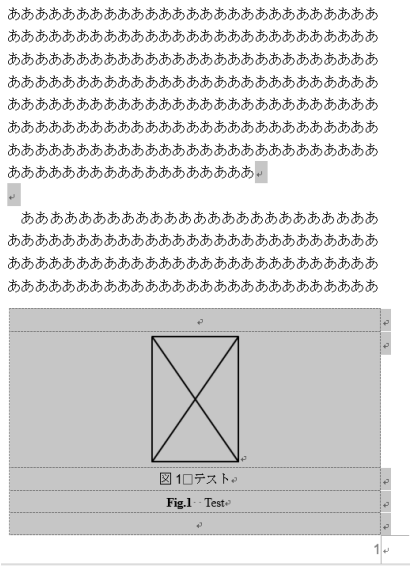

図 2　選択された不要な改行

Fig.2 Selected disused line feed

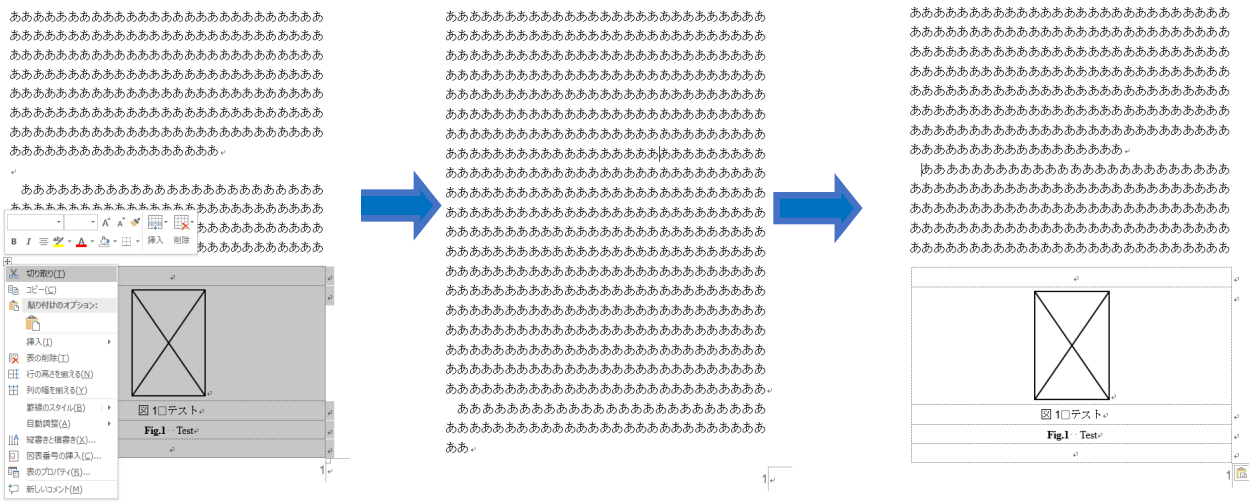

図 3　不要な改行の削除

Fig.3 Deleting disused line feed

切り取り，不要な改行を削除することで，消えない空白ページを削除できる可能性がある．

しかし，経験上のこととしか言えないが，どう頑張っても消すことができない空白ページにも遭遇したことがある．そんな場合は PDF ファイルへ変換し，空白ページを削除する方が，いろいろと試行錯誤するよりは時間の短縮につながる．

また，こちらも経験上で，少々あいまいなアドバイスだが，Word において，Backspace による削除と，[切り取り]を使った削除は実行後に挙動が色々と異なる．何か消えないものがある場合は Backspace でなく[切り取り]を使ってみると，問題が解決することがあるかもしれない．

森　谷　友　昭　（正会員）

2007 年 東京電機大学大学院先端科学技術研究科情報通信メディア工学専攻博士課程入学，2010 年 同 修了．同年 同大 未来科学部情報メディア学科 助教，現在に至る．コンピュータグラフィックスの研究に従事．ACM SIGGRAPH，電子情報通信学会各会員．本学会編集幹事．